

「川崎駅前 優しい木のひろば」に出展しました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林保険センター

12月11日（土）、木で遊び、木の良さを体験できるイベント「川崎駅前 優しい木のひろば」が2年ぶりに開催されました。（主催：令和3年度川崎駅前優しい木のひろば実行委員会）

木材の利用を進める地方自治体や企業など15団体がJR川崎駅北口通路やラゾーナ川崎ルーファ広場に出展し、12月としては暖かな快晴の空の下、木に親しむ多くの人たちで賑わいました。



森林保険センター・森林整備センターの『木のうちわ」「木のコースター」に描こう！』ブースには、イベント開始直後より多くの方にお越しいただき、300名以上の方に楽しんでいただきました。森林保険センターがご用意した国産材ヒノキのコースターには、その手触りや香りを楽しみながら、それぞれ思い思いの絵で彩っていただきました。



☆森林保険のキャラクターを描いてくださったお客様もいました！

今後もこのような木に親しむ活動を通じ、都市圏に住む皆様にも森林保険のことを知っていただければと思っております。お並びいただいた皆様、イベント終了時刻頃で時間がなくキットのみお持ち帰りいただいた皆様、申し訳ありませんでした。ぜひまた、次回のイベントでお会いしましょう！